

やなせたかし —アンパンマンとメルヘンの世界—

金津創作の森開館 20 周年記念／
あわら市・香美市姉妹都市締結 10 周年記念



「手のひらを太陽に」



「チリンのすず」



「アンパンマンとふたごのほし」

アンパンマンの作者、やなせたかし (1919-2013) の故郷・高知県香美市とあわら市は姉妹都市を締結し 10 周年を迎えます。本展では、アンパンマンの絵本原画やアクリル画など 120 点を展示。優しさや熱いメッセージで、子どもから大人まで魅了し続ける、やなせたかしの世界をご紹介します。

やなせうさぎが
やって来るよ!



7月28日(土)、29日(日)

画像は全て
©やなせたかし (公財) やなせたかし記念
アンパンマンミュージアム振興財団

会期 7月14日(土)～10月8日(月・祝)
休館日 月曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)
時間 10:00～17:00 (最終入場 16:30)
会場 アートコア ミュージアム-1、ギャラリー
料金 一般800円(600円)、中・高生600円(500円)、3歳以上・小学生400円(300円)、65歳以上・障害者各半額、
障害者の介護者(当該障害者1人につき1人)・2歳以下無料 ※()内は20人以上の団体料金

「美術館建築—設計から建設まで」 京都大学大学院地球環境学 小林広英準教授 (予定)

アートコア設計者として設計から建設までの軌跡を紹介。
設計と運営の現実を検証します。
日時 7月28日(土) 14:00 入場無料

金津創作の森 開館 20 周年 記念日祭



アートコア



©Ken Muramatsu

村松健プロフィール
1962年東京生まれ。ピアニスト、作曲家。
83年、大学在学中に初ソロ・アルバムを発表。心に響く美しいピアノは多くのリスナーの共感を呼ぶ。奄美大島に移住し、古寺や森でライブを行うなど独自の世界観を持った音楽活動を展開。

村松健ピアノソロコンサート ひぐらしの森で

イーザリスニングピアノの貴公子・村松健。TVCMに起用されてきたその実力と、初めて聴くのに懐かしも軽快な音色は今も健在です。夏の夕暮れの森で、彼が弾くピアノから曲が生まれる瞬間をご一緒しませんか。

♪演奏予定曲目
レインフォレスト～ひぐらしの森で～、思いは海を越えて(富士通企業 CM 使用曲)、光のワルツ(アフラック CM 使用曲)、だいじょうぶ(NHKE テレ『モタさんの言葉』テーマ曲)、星が生まれる丘、夕なぎの記憶ほか

日時 7月29日(日) 会場 アートコアミュージアム-2 開演 18:00
料金 会員1,400円(友の会・メセナ会)※友の会は当日入会可、一般2,000円
チケット発売 6月2日(土) 全席自由(未就学児の入場不可)

プログラム詳細はホームページで

友の会 入会キャンペーン 8月31日(金)までにご入会で、エクストラバージョンオリーブオイルプレゼント! 実施中!

協力:株式会社 越前夢ファーム



- 月曜休館(祝日の場合開館、翌平日休館)
- (公財)金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 <http://sosaku.jp/>
- アンビション(レストラン&森の結婚式)問合せ アンビション TEL.73-4141

永井鱗太郎の作品を楽しむ

◆5月12日(土) 中央公民館



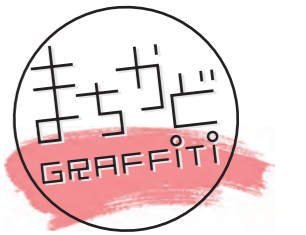
市民大学講座として「刈安山を愛した『永井鱗太郎』の作品を楽しむ会」が開催されました。永井鱗太郎は、旧金津町生まれの児童劇作家で、金津東小学校の校歌の作詞も手掛けています。会では、金津東小学校5、6年生による校歌などの合唱や金津中学校報道部による短歌や詩の朗読、有志による童話の朗読などがあり、集まった約160人は永井鱗太郎の作品を楽しんでいました。

国体に向けて準備中

◆5月、6月 各小中学校



まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします!



若者にふるさとへの愛着を

◆5月9日(水) 坂井市役所



あわら市と坂井市、株式会社福井銀行、両市内の高等学校、PTA、三国公共職業安定所が連携し、「あわら坂井ふるさと創造推進協議会」を設立しました。この協議会は、高校生などにふるさとへの愛着を持ってもらうなど、定住人口の増加につながる取り組みを推進するためのものです。今後は、「親子で地元企業などの魅力について理解を深める事業」や「高校生と企業がコラボして創作活動を行うことにより地域愛を育む事業」、「地域の先輩が先生となって、地元企業や地域の魅力を伝える事業」などを行う予定です。

5月に市内の各小中学校で「福井しあわせ元気」国体の応援のぼり旗の作成が行われました。子どもたちは、市内を訪れる47都道府県の国体選手やチーム関係者への激励の言葉を方言で書いたり、名物や特産物などを思い思いに描いたりして、応援と歓迎の気持ちを表現。出来上がったのぼり旗は、国体時に競技会場に設置されます。

また、6月末にかけては、炬火の採火式を実施しました。マイギリを使って火をおこし、各学校の火を採火。7月7日開催の炬火イベントで、各学校の火を一つに集火し、「あわら市の火」を誕生させます。

市内では、今後も国体に向けてさまざまな関連行事が行われる予定です。

第29回 あわらカップカヌーポロ大会～2018 Club Team Challenge～

カヌーポロを愛する人たちが、全国から集まります。初心者から上級者まで、多くの皆さんの参加をお待ちしています。詳細は、市のホームページをご覧ください。

と き 【ジュニア】8月24日(金)

【一般】8月25日(土)、26日(日)

ところ あわら市北潟湖カヌーポロ競技場

チーム 監督1人、コーチ1人、マネージャー1人、選手8人以内で構成
※ビギナーズマッチのみ個人エントリー可能

申込み 【期限】7月13日(金)

申込書は、市のホームページからダウンロードできます。

あわらカップカヌーポロ大会実行委員会事務局 (スポーツ課内)

☎ 73-8043 FAX 73-1350

